

(1) 2016(平成28)年10月13日発行

ENGARU ROTARY CLUB, AREA 4, RID2500

遠軽ロータリークラブ

国際ロータリー 第2500地区 第4分區

第2795回例会記録

司会: 上田 稔 副S A A

遠軽ロータリークラブ通常例会

日時: 2016年10月 6日(木)12:30~

場所: ホテルサンシャイン 2F



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-17 RIテーマ

- ★開 会 点 鐘 : 黒坂 貴行 会長
- ★国 歌 : 君が代
- ★R ソ ン グ : 奉仕の理想
- ★四つのテスト : 竹内 徳治 会員

<経済と地域社会の発展(米山)月間>

2016~2017
Weekly Report No.12

本日のプログラム

2016年10月13日(木) 12:30~

ゲスト卓話

遠軽町 参事 齊藤 隆雄 様

次のプログラム

2016年10月20日(木) 18:00~

夜間例会

親睦活動委員会

黒坂貴行 会長 ターゲット: 地域のため、行動しよう!

◇本日のゲスト

遠軽商工会議所 笹原 孝則 様⑧

遠軽町教育委員会 橋本 汰一 様⑦

会長報告 黒坂 貴行 会長③

9月27日のガバナー公式訪問例会では、多くの会員の皆様に参加いただきまして無事終了することができました。ありがとうございました。

今日のプログラムは、ライラセミナー参加報告です。参加されました、笹原さん、橋本さん、後程、報告をよろしくお願いいたします。

今年のノーベル賞生理学医学賞を大隅東京工業大学栄誉教授が受賞しました。3年連続、日本人のノーベル賞受賞です。「オートファジーのメカニズムの発見」が受賞の理由だそうです。細胞が必要な栄養を得るために、自らの体の一部を分解する現象で、不要なたんぱく質を再利用するということです。何のことも分かりませんが、がん細胞では、オートファジーが活発になっていてオートファジーを阻害すれば、ガンを抑えられる可能性があるそうです。また、神経疾患などに新しい治療法を切り開けると期待されます。山中教授のIPS細胞も、網膜疾患、心筋の再生などの研究が進んでいるようです。まだ時間が掛かりますが、大いに期待したいものです。

細胞が不要になったたんぱく質を、アミノ酸に分解して、生命活動に必要なたんぱく質を再生産するオートファジーですが、私のお腹にある脂肪がオートファジーで、筋肉には、ならないことくらいは理解しました。

幹事報告 遠藤 利秀 幹事①

1. 理事会の報告と10月の例会予定。
 - 10月 6日: ライラセミナー参加報告
 - 10月13日: ゲスト卓話
 - 10月20日: 夜間例会 (JCとの交流会は中止)
 - 10月27日: クラブフォーラム
 - ※10月21, 22日地区大会
- ・台風による被災地復興の為の支援金3万円を支出します。
- ・2500地区のガバナー事務所の常設についてのアンケート: 「当クラブとして賛成」



秋の交通安全運動最終日の9月30日、遠軽署前国道で街頭啓発運動に10名のロータリアンが参加

- ・遠軽ライオンズクラブチャリティーパーティーに海野会員が参加。北海道家庭学校「園遊会」に吉川会員が参加。ご祝儀は各1万円。
- 2. ガバナー事務所より「公式訪問の礼状」
- 3. ガバナー事務所より「世界ポリオデー関連イベント情報について」の依頼文。
- 4. 10月のロータリーレートは102円です。

委員会報告

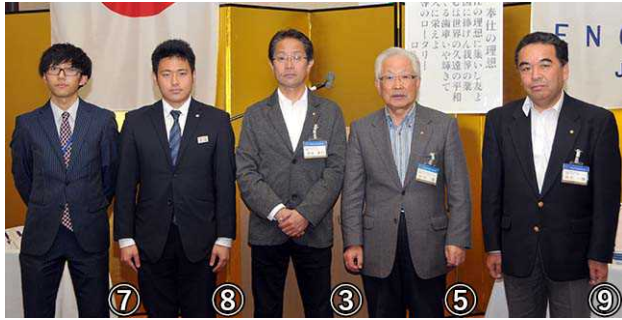
◇成田 弘明 親睦活動委員

- ・今月の結婚記念日、おめでとうございます。遠藤利秀会員① 日野邦彦会員 片石利見会員 金谷正一会員②
- ・今月の誕生日、おめでとうございます。張江紀代美会員④ 西尾博行会員 浅井 彰会員⑥ 吉川 紘会員⑤
- ・本日14日、日ハム観戦の締め切りです。ホテルの予約、車の手配の都合もありますので、出席の方は申し込みをお願いします。尚、詳細は参加者本人に後日、連絡します。

【名前等後の○数字は写真の中の番号】

RYLA 第36回 ライラセミナー in るべしべ 2016年9月10日(土)・11日(日) おんねゆ温泉 ホテル大江本家

ライラセミナー報告



吉川 紘 青少年奉仕委員長⑤

本年度のライラセミナーが、9月10日(土)・11日(日)、おんね湯温泉ホテル大江本家において開催されました。(写真右上)

このセミナーには、遠軽商工会議所職員笹原孝則さん、遠軽町教育委員会職員橋本汰一さんに参加していただきました。当クラブからは、高井会員に同行していただきました。

二人の参加者の選定に当たりましては、海野会員から貴重な情報提供がありました。

また、このセミナーへの参加の了解を頂くための作業には、笹原さんに対しては海野会員が、橋本さんに対しては河原会員が当たって下さいました。

高井会員、海野会員、河原会員に改めてお礼を申し上げます。

仕事から将来指導的な役割を担うことが予定されている橋本さん、笹原さんにとっては、この大会を通じあらたな体験を重ね、友情を培い、視野を広げ自らを一段と成長させたことと思います。今後のますますの活躍を期待いたします。

第36回 ライラセミナーinるべしべ

高井 一博 青少年奉仕委員⑨

去る9月10日(土)・11日(日)、「1泊2日で自分新発見」「今、語ろうあした(未来)のために!」のテーマのもと、温根湯で開催された標記セミナーに青年2名と私の3名が参加してまいりました。

2500地区内より、青年参加者69名及びロータリー参加者80名の方々が相集い開講式に続き、基調講演として「宝物は常識の下に埋もれている」という演題にて、講師である水族館プロデューサーの中村元先生のお話がありました(60歳 東京在住、写真右下)更に、先生の肩書は他にも集客コンサルタント及び日本バリアフリー観光推進機構理事長ということです。

師は、大卒後、三重県鳥羽水族館を皮切りに東京池袋のサンシャイン水族館等をリニューアルプロデュースされ、留辺蘂の「北の大地の水族館」(旧：山の水族館・2010年改称)は、北見市からの



3億5千万円の低予算ながらリニューアルに成功し、前年2万人の年間入場者数を翌年は15倍の30万人まで急伸させ、温泉街を再生させた凄腕の方です。

何故ここまでの集客数を実現したのか・・・。

1. 川魚に特化した
2. 年間気温差60°Cを逆にPRした
3. 凍る水槽(厳寒の川の水面が凍る・世界初)
4. 北の大魚40匹の天然イトウ
5. 温根湯の温泉水を利用した新熱帯区(アマゾン～北米南部)の熱帯淡水魚

全国的に少子高齢化といわれ、マーケットであるお客様も人口の14%が75歳以上、同じく28%が70歳以上であるといわれているそうです。車椅子利用者も含めその方々を呼び込むためにも、できる限りのバリアフリー化が必須であるということです。師は、現在に至っても、他に東京、広島、四国地方及びソウルにて水族館リニューアルプロデュース中と意気込みは衰えをみせない。

とにかく、「堅実のなかにも常識を覆す行動を」私らも含め参加された青年たちにも、強く呼びかけられた事が心に響きました。マーケット対策に於いても、どう顧客満足度を高めるかを考えさせられる講演でした。

夕刻からは、間に夕食を挟み「今、語ろうあした(未来)のために!」のテーマでグループディスカッションでした。テーマ枠が広すぎたようで、計8グループはそれぞれに表題をアレンジして自由に発想し意見を交換しておりました。

21時頃からは各グループそれぞれ客室に移動し、アルコールも入り(当然未成年者はNG)より仲間意識も高まったのも束の間、翌朝は早くも閉講式に向け感想文作成と各グループによる意見発表後、参加青年へ修了証書が授与されました。

今回のセミナーのタイムスケジュールがやや窮屈に思われます。出きれば、2泊3日にして頂けるとより実のあるものになるのではないのでしょうか。

【テーマ】

1泊2日で、自分新発見!

今、語ろう

あした(未来)のために!



遠軽商工会議所 笹原 孝則 様⑧

(グループ発表の写真。左から二人目)

グループディスカッションではテーマが自由ということだったので、メインテーマを「食」、サブテーマを「北海道が誇れる食」、グループテーマに「グルメを通して地域を分かり合う」で話し合いを進めました。

グループメンバーの地域の特産品やB級グルメを言い合って、それを使用した料理を考え、「北海道セット」というメニュー提案をしました。

網走産のしじみを使用したしじみ汁。美瑛のカレー・名産産のもち米・旭川産のしょうゆを使用したカレーもちパン(しょうゆ味)。網走の鮭ザンギ・北見の塩焼きそばを合わせた鮭ザンギ塩焼きそば。根室産のサンマを帯広の豚丼の豚肉で巻いた炭火焼豚サンマロール。

こういったメニュー提案ということで、話し合いはまとまりました。ご覧の通り、遠軽の特産品がありません。私から「白滝じゃが」を提案しましたが、メンバーが誰もピンときていない状態でした。今後、商工会議所という立場ですので、遠軽の特産といえなになにだよねと言われるくらい、事業やPR活動をやっていきたいと思います。

全体を通して、1泊2日という行程であったため、グループメンバーとようやく仲良くなって、お別れだったのもったいないように感じました。

ライラセミナー自体にはテーマが設けられていたものの、グループディスカッションの話し合うテーマが設けられておらず、話し合いに中々入れなかったため、グループメンバーのそれぞれの個性や考え方が出るお題があると良かったと思います。

長くなりましたが最後に、今回のセミナーに参加したことで自分自身短い期間でしたが少し成長したとおもいます。この経験を活かし、遠軽町のために一層頑張っていくと強く思いました。ありがとうございました。



遠軽町教育委員会 橋本 汰一 様⑦

(グループ討論中。写真中央)

こんにちは。今回はライラセミナー参加という機会を与えてくださりありがとうございました。

それでは、ライラセミナーの報告をさせていただきますと思います。

今回のセミナーのテーマは「今、語ろうあした(未来)のために」でした。

私達のグループはテーマから、災害について語りました。

災害といっても地震や津波、台風などの様々なものがあります。私たちは、災害前に出来る事、災害後の対応について発表しました。災害前にやることとして、まず予測、TVやインターネットを通して事前に情報を得ることができ、災害に備えることができます。

次に見守り、地域の防災団体などが行うことにより、未然に危険な場所を発見し対応することができます。他にも避難訓練を定期的に行うなど、様々なことがあげられました。

災害後の対応として、土砂崩れなどが起こってしまった箇所の補強を効果的にかつ効率的に措置を施すことなど、限られたものしかあげられませんでした。

災害が起こってから行動していたのではとても遅く、災害前からの事前に準備することが大切ということ、本人の意識や危機感を重く持つことが、災害が起こった際の行動にそのままつなぐと考えられます。また、自分たちの意識や危機感の向上として、災害を体験できる施設をつくってみたり、実際に災害を体験したことがある方の話を聞く機会を設けてみたりするのはどうだろうかなどと話し合いました。

このように、災害前から様々なことを想定していかなければなりません。先人たちが今回のテーマのように明日のためにという思いで復興などをしてくれていたため、今の私達がいます。私達も明日のためにという気持ちを持って災害に備えていくことで、家族や身近な人たちを守っていけるとおもいます。【左段下へ続く】



第37回遠軽ロータリークラブ旗争奪中学校野球新人戦が秋晴れの中、9月24日(土)、25日(日)の両日、えんがる球場で開催されました。

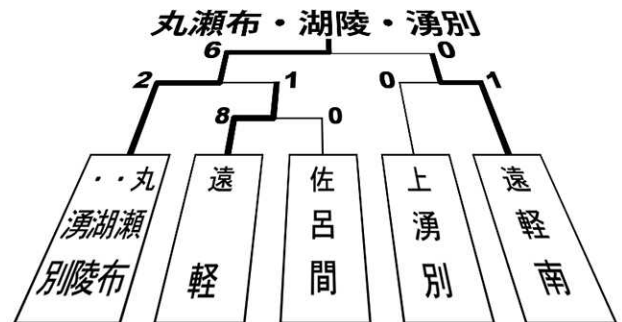
写真上の上は開会式(9月24日)、その下・左側



は優勝の丸瀬布・湖陵・湧別チーム、右側は準優勝の遠軽南チーム、中央は会員(9月25日)。

写真⑩は黒坂会長の“ノーバン始球式”。

写真⑪は本部席でお茶のおもてなしを受け、試合を観覧する会員(9月24日)。



ニコニコ BOX

成田 弘明 親睦活動委員

遠藤利秀会員	結婚記念日	5,000円
金谷正一会員	結婚記念日	5,000円
浅井 彰会員	誕生日	5,000円
吉川 紘会員	誕生日	5,000円
棚橋 忠会員	新事務所。隣に移転	5,000円
張江紀代美会員	ノーバッジ	1,000円

2016-17年度 合計135,000円

☆閉会点鐘：黒坂 貴行 会長
☆今月会報担当：高井 一博 会員

2016-17_12th-02

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
竹内 徳治 出席委員長	9月27日	37	32	27		84.4%	
	10月 6日	37	32	26		81.3%	

編集・発行：メディア委員会	
委員長：須藤順一	副委員長：高井一博
委員：東海林勉	山田 一 棚橋 忠
	本吉春雄 吉川 紘 乾 淳

2016-2017年度 国際ロータリー
会長：ジョン F・ジャーム
第2500地区ガバナー 駒形曙美(北見RC)
第4分区ガバナー補佐 飯田弘明(紋別RC)



遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com
会長：黒坂貴行 副会長：中川満之
会長エレクト：成田弘明 幹事：遠藤利秀
会計：島田光隆 SAA：日野邦彦
直前会長：木村一則 事務局員：高野郁子
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

Rotary



【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30~13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00~(19:00)